



# 道徳だより

2026. 2. 6 号  
みよし市立緑丘小学校



## 2年生「どうして ないてるの」 (内容項目 A 節度・節制)

### ねらい

物には本来の使い方があり、それに沿った使い方をするのが物を大切にすることであることに気づき、物を大切にするための判断力を育てる。

### 授業の様子

めあてを「どうして物を大切にできるのかな」として提示しました。内容項目は A のため自分自身のことについて考えます。子どもたち節度・節制の大切さについては分かっています。自分の欲望に負けず、ほどよさを意識しながら、度を越さないように心がけることです。「物を大切に」することも知っています。それでも「ちょっとくらいならいいか」と、大切にできなかった経験も誰もがしています。そんな弱い自分に負けないよう意志を強くもち、心をコントロールする大切さを学びます。

#### 教材名「どうして ないてるの」の概要

算数の教科書の「かける」は4月の始めに子どもたちに配られ、みっちゃんのものになりました。始めの頃、みっちゃんはぼくを大切にしてくれました。学校へ持って行くのを忘れることもなく、答えを書く欄にも、いつもきれいな文字で書き込んでくれました。でも、ある日、みっちゃんはチョコレートの絵の下にドーナツの絵をかきました。次の日は自動車、その次の日は飛行機をかきました。みっちゃんの落書きはどんどん増えていきます。国語の教科書の「ふみよさん」が言いました。「私も、おじさんの顔にひげをかかれたんだよ」と、ふみよさんはかんかん怒っています。僕は、これからどうなるのか心配になってきました。すると、そばにいた自由帳の「らくちゃん」が「僕の中は、みっちゃんがかいた絵でいっぱいだよ。でも悲しくなんかないよ。もっともっとかいてほしいよ」とわらって言いました。僕は、それを聞いて「らくちゃんは、それでいいかもしれないけど。僕は、絶対にいやだよ」と泣きながら言いました。

始めに、めあて「どうして物を大切にできるのかな」と問うと「**使えなくなるから**」「**みんなのものだから**」「**お金が無駄になる**」が出ました。教材を読んだ後、「かけるくんの気持ちは、はじめと落書きをされてからどう変わった」を問うと「**うれしかった**」「**ここに笑顔**」「**いい人に配られたな**」から「**悲しい**」「**どうして**」「**こんな絵をかかないで**」と落胆ぶりを答えていました。その後、表情の絵カードを使ってかけるくん、ふみよさん、らくちゃんがどんな気持ちか確認しました。次に「なんでこんな表情になってしまったのか」を問うと「**落書きをするものじゃないから**」「**やってほしくないことだから**」「**役目が違うから**」「**らくちゃんは絵をかいてもらった方がうれしいから**」と物にはそれぞれの「使い方」があり、それ以外の使い方をすると物が悲しくなることをみんなで確認できました。それを踏まえて「**どうしたら、だれもがにこにこになるのか**」を問うと「**落書きなどの絵をかかないようにする**」「**それぞれに役目があるから、その役目の通りに使うこと**」「**最初のように丁寧に使うとよい**」「**丁寧に使っていると、みっちゃんもほめられてうれしくなると思う**」と物をその役目通り丁寧に扱うことで、物も持ち主もうれしくなることを話し合いから見つけることができました。

